

上野の森ブラス メンバー



曽我部 清典 (トランペット)

美しい音色とトップクラスのハイトーンプレーヤーとして知られ、現代音楽のソリストとしての活躍も目覚ましい。スライド付きトランペットやコンピュータを使っでの表現力の更なる拡大を目指す。



織田 準一 (トランペット)

歯切れの良い軽快な演奏と独特の節回しが彼の身上。自らオリパパと名乗り、その明るいスマイルでステージを盛り上げる。日曜大工が得意なアイデアマンでもある。



花坂 義孝 (トロンボーン)

大学在学中からプロのジャズバンドでも活躍。クラシック・ジャズ・ポピュラーから演歌まで幅広い表現力を持つ。哀愁漂うプレーで中高年層の人気も高い。



澤 敦 (ホルン)

彼の音量とスケールの大きな人間味溢れる演奏は聴く人を魅了する。その人間性と指導力に惹かれ、入門希望者が後を絶たない。異文化への好奇心も旺盛で、特に海外公演ではその実力を発揮する。



杉山 淳 (チューバ)

演奏上は「縁の下の力持ち」としてアンサンブルを支える。100キロ近かった体重を見事に落とし、コンサート中は重いチューバを抱え続ける筋力を持つ。軽妙で独特なおしゃべりで司会もこなす。

プロフィール



1973年 東京芸術大学の同期生で結成。

1979年 初のレコードをリリースする。以来国内のコンサートはもとより、フランスのフュジー社から楽譜・テレマン「英雄的行進曲」などの出版をはじめ、国際交流基金の派遣によりインド、イエメン、オマーン各地でコンサートを行うなど、幅広く活動する。

1991年 パイオニアよりLDを制作。また、ヤマハ教販から「上野の森ブラスアンサンブルシリーズ (全6巻)」を出版するほか、NHK・TV「ザ・マーチング」にレギュラー出演。

1992年 カザルスホールでのリサイタルのほか、再度、国際交流基金の派遣によりアフリカ諸国やフランスを歴訪する。

1993年 サントリーホール大ホールにおいて結成20周年リサイタルを開催。またイギリスからファイン・アーツ・ブラスアンサンブルを迎えてジョイントコンサートを行った。

1994年 アルバム「ブラスアンサンブルの楽しみ」を東芝EMIから、「ブラス・ファンタジアI&II/宮崎アニメ作品集」を徳間ジャパンから発売する。またドレミ楽譜出版社より「ブラス・ファンタジア」のシリーズ(全5巻)金管5重奏の楽譜を出版する。

1996年 全曲暗譜による「前代未聞101曲オールリクエスト・コンサート」を、98年、「結成25周年記念リサイタル」を東京文化会館大ホールにおいてそれぞれ開催した。

1999年 最新アルバム「Morikin's Standard Pops」をリリース。それにあわせて川口リリア音楽ホールで「ニューアルバム発売記念コンサート」を開催した。

2000年 フランスより「エプシロン・アンサンブル」を迎えてジョイントコンサートを行う。

2001年 再度、「オールリクエスト・コンサート第2弾」を開催。また、フランス最大のブラスフェスティバル「エプシバル」に招待され、好評を博す。

2002年 国際交流基金の派遣によりロシア6都市でコンサートを行う。2007年 フランスのブラスフェスティバル「エプシヴァル」に招待参加。

その後、全国各地でのコンサートはもちろんのこと、ワークショップを通して子供達とも交流を持ち、年齢を越え、世代を越え多くの人々に好まれるレパートリーからなるプログラムも、そのジャンルの幅の広さを誇っている。

アマチュアのレベル向上のため、交流も盛んに行っている。NABEO(日本アマチュアブラスアンサンブル組織)のフェスティバルには第10回から連続で招待されており、昨年30回を迎えた。